

JEAN SASPORTES / TETSU SAITOH 2DAYS

AT RED BERRY STUDIO 4/14



ジャン・サスポータス / 齋藤徹デュオでの国内外での活動（日本・フランス・ドイツ・ベルギー・韓国・コロンビア）の他に美術の小林裕児、演劇のロジャー・バルバース、「Looking for KENJI」、「ユーラシアンエコーズ第2章」「オペリータ・うたをさがして」で共演を続けています。DVD「Jean and Tetsu and friends」発表。昨年2月札幌・旭川を初めて訪れたジャンは、北海道と深い縁を感じました。より自由に、より身を投げ出している姿は、安心して故郷へ帰っているように見えました。ピナ・パウシュカンパニーの最初期から関わってきたジャンは、人間へ、人生への肯定感に満ちています。真・善・美を心の奥で固く信じているのです。北海道の大地と人に特別な共感をもった理由なのでしょう。昨年レッドベリースタジオでのジャン・徹のワークショップとライブで人生が変わってしまった札幌のダンサー齋藤智仁。ヨーロッパ武者修行直後の彼が「今-ここ」を問います。どうぞご期待ください（齋藤徹）

ジャン・サスポータス Jean Laurent Sasportes

カサブランカ生まれ。1975年パリでモダンダンスを始め、79年ピナ・パウシュ舞踊団のソロ・ダンサーに。世界中の劇場で踊り続け、ピナの代表作「カフェ・ミュラー」は以来35年間300回を超える。ペドロ・アルモバル監督アカデミー賞作品「トークトゥーハー」では「世界で一番哀しい顔の男」と評される。ウィム・ヴェンダース監督「ピナ」出演。「カフェ・アダダンスシアター」主宰、俳優、オペラ演出、振付家、ワークショップなどで活躍。合気道から派生した「氣の道」をマスター。

齋藤徹 Tetsu Saitoh

舞踊・演劇・美術・映像・詩・書・邦楽・雅楽・能楽・西洋クラシック音楽・現代音楽・タンゴ・ジャズ・ヨーロッパ即興・韓国の文化・アジアのシャーマニズム、ろう文化など様々なジャンルと積極的に交流。ヨーロッパ、アジア、南北アメリカで演奏・CD制作。コントラバスの国際フェスティバルにも数多く参加。コントラバス音楽のための作曲・演奏・ワークショップを行う。自主レーベルTravessia主宰。

齋藤智仁 Tomohito Saitoh

ストリートダンス・コンテンポラリーダンスを学ぶ。YUMENOKUNI企画立ち上げ、様々なジャンルのアーティストとコラボレーション。岩下徹との出会いにより舞踏家としての道を歩む。2014年3月ヨーロッパツアー。即興表現や世界に存在する様々な身体技術を手がかりに、身体と意識の自然性を追求。

ジャン・サスポータス、齋藤徹、齋藤智仁 ライブ!

2014年4月14日(月) 開場 19:00 開演 19:30 (55名限定)

会場: レッドベリースタジオ (札幌市西区八軒2条西1丁目 札幌琴似教会裏) <http://www.akai-mi.com/>

料金 予約・前売 3,000円 当日 3,500円 学生 1,000円割引

ワークショップ(12日)とのセット券 5,000円

予約・お問い合わせ: 011-633-2535 (レッドベリースタジオ)

企画・協力: レッドベリースタジオ 共催: あとりえ憧憬 奥井理ギャラリー

